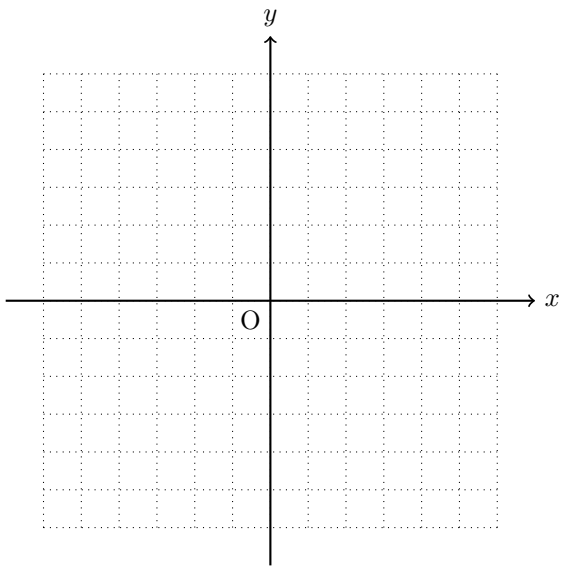


1 次関数の復習

$y = -x + 1$ のグラフを書いてみよう.

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y											

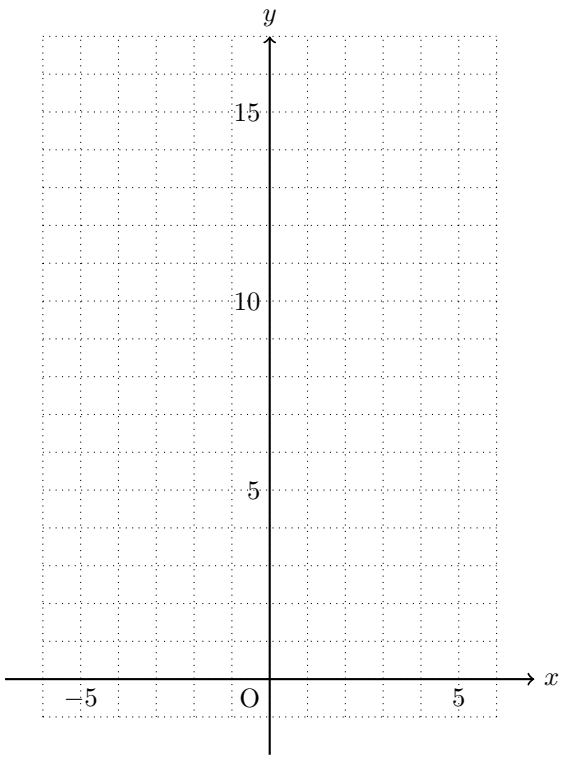


↪関数とは x を定めるごとに y がただひとつに決まるものであった.

$y = x^2$ のグラフ

1 次関数と同様に $y = x^2$ の表を完成させて, x と y の値の組を座標とする点を書き入れて点をつなぐことで概形を考えてみよう.

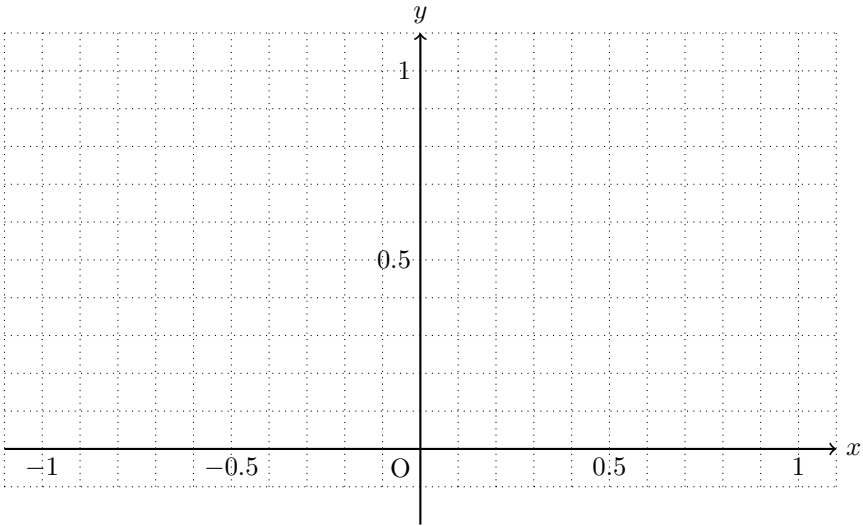
x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y											



点を取っていないところを確認するため，原点近くのグラフの様子を調べてみよう．

x	-1	-0.9	-0.8	-0.7	-0.6	-0.5	-0.4	-0.3	-0.2	-0.1
y										

x	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1
y											



わかったこと，気付いたこと

-
-
-